

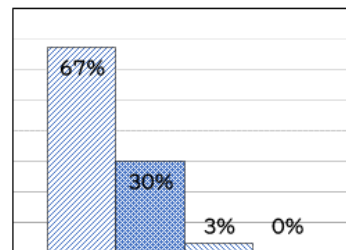
令和5年度 保護者アンケート結果の分析

<各設問について>

質問1 お子さんは、学校に楽しく登校することができている。

A「そう思う」+B「やや思う」と回答いただいた方は97%でした。子どもたちのアンケート結果においても、96%がA+Bと回答し、多くが楽しく登校できていることが分かりました。

ただ、その一方で、楽しく登校できていないと感じている子が少なからずいるのが実態です。子どもたちの「楽しい」と感じるポイントは多様です。授業の質の向上や児童会活動や学校行事の内容の見直しなどを図り、様々な側面から魅力ある学校づくりをしていけるよう努めていきます。



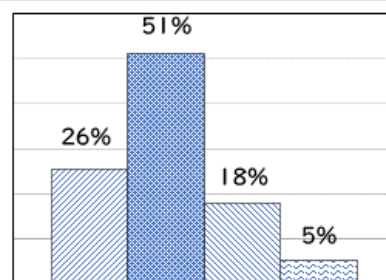
A + Bの割合
(R4) 93%→ (R5) 97%

質問2 子どもは、自ら進んで学習することができている。

A「そう思う」+B「やや思う」と回答していただいた方は、77%でした。

子どもたちのアンケートからも、「考えを進んで伝えることができている」との質問に対する回答が、A+Bで75%→82%と、わずかに上昇しました。

今後も、子どもたちが夢中で探求したくなるような課題の設定、自分に合ったペースや方法で学ぶことができる授業づくり、多様な人と学び合うことができる授業展開を模索しながら、学級経営・授業改善に努めていきます。

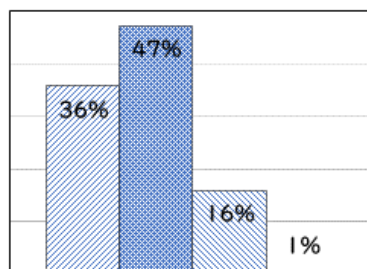


A + Bの割合
(R4) 70% → (R5) 77%

質問3 子どもは、自分から進んであいさつや返事をしている。

アンケート結果では、ここ数年、多くの保護者の方から「進んであいさつや返事ができている」との回答をいただいています。昨年度と比べるとA+Bの割合は減少していますが、Aのみの割合は28%から36%と増加しています。

積極的にあいさつを返すことができる子も多いと感じますが、普段関わることの少ない地域の方や来訪者にはあいさつをすることに慣れていないようにも感じます。今後、教職員や地域の人以外の人との出会いも多くなると思います。そのような場でも、進んであいさつできる子を育ていけるよう、引き続き、支援していきます。



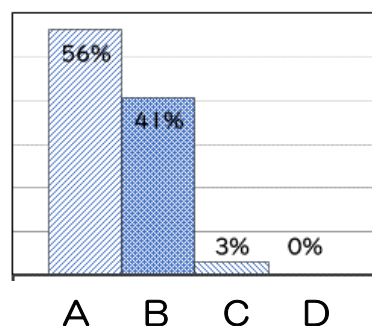
A + Bの割合
(R4) 87%→ (R5) 83%

質問4 子どもは、学校で、友達と協力し合い、仲良く過ごすことができています。

学校でしか学べない友達との関わりにおいて、「協力し合い、仲良く過ごすことができています」との回答が、A + Bで97%と、高い割合を示しています。

子どもたちのアンケートからも、「友達と仲良くしたり、友達にやさしくしたりすることができています」との質問に対する回答が、A + Bで97%と、同様に高い割合をしめしていたことを大変うれしく思います。

今年度は協働して学んだり、交流活動が増えたりしたことも理由の一つだと考えます。今後も子どもたちが協力し合い仲良く過ごしていけるよう、引き続き、支援していきます。



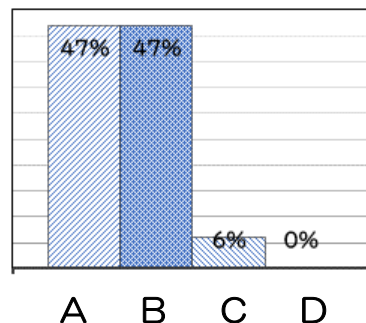
A + Bの割合
(R4) 91% → (R5) 97%

質問5 子どもは、目標をもって友達と協力して行事に取り組んでいる。

様々な行事での子どもたちの取り組みに対する評価として質問を新設しました。

質問4 同様にA + Bでは高い評価で、子どもたちのアンケートからも「行事では目標をもって、友達と協力して取り組んでいる」との質問に対する回答がA + Bで92%と高い割合でした。しかし、保護者アンケートも、子どもたちのアンケートもともに質問4と比較するとAの割合が少し下がっている結果となりました。

引き続き、各行事の目標やめあてを意識して取り組み、友達と協力することの大切さや喜びを感じることができるよう支援していきたいと思ひます。



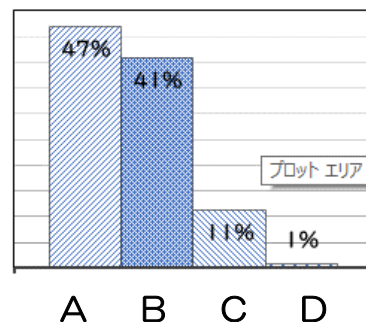
A + Bの割合
New (R5) 94%

質問6 子どもは、よく体を動かし、体力をつけることができています。

A + Bで88%と、子どもたちは、縄跳び運動に力を入れて取り組んでいます。今年度は、低学年や、なわとびが苦手な子どもも継続して活動に取り組めるよう、カードの内容を刷新しました。

また、複数回、長縄大会を開いたり、なわとび選手権を開いたりして、楽しみながら、目標をもって取り組めるイベントを開催しています。3学期には、卒業を前にした6年生からの発信で、6年生と一緒に遊ぶ会も開催しました。

引き続き、子どもたちが楽しみながら体を動かし、体力をつけることができるような取り組みを実施していきたいと思ひます。

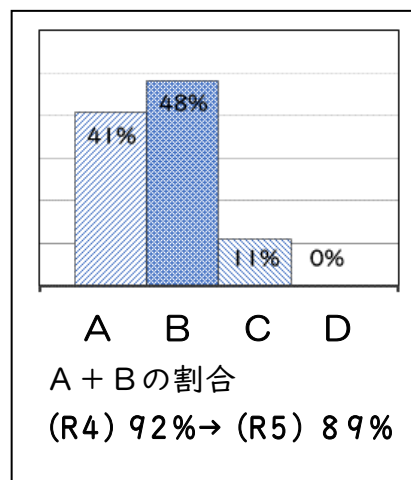


A + Bの割合
(R4) 80% → (R5) 88%

質問7 学校は、子どもたちが友達と学び合う活動を通して、子どもたちの学ぶ意欲を高める授業作りに努めている。

今年度、学校努力点の「きょうどう的な学び」として、子どもたちが友達と学び合う活動を意識して各学年で授業に取り組みました。A「そう思う」+B「やや思う」と回答いただいた方の割合は、89%でしたが、学校の様子が変わらないので答えにくいとの意見もいただきました。児童アンケートの結果は、「友達と学ぶと、いろいろなことにきづいたり、分かったりして勉強になる」と回答したA+Bの割合が93%と、高い結果となりました。

今後も、子どもたちが主体的、協働的に学び学ぶことができるよう、引き続き、授業改善に努めていくとともに、授業の様子や学校の取り組みの積極的な発信に努めます。

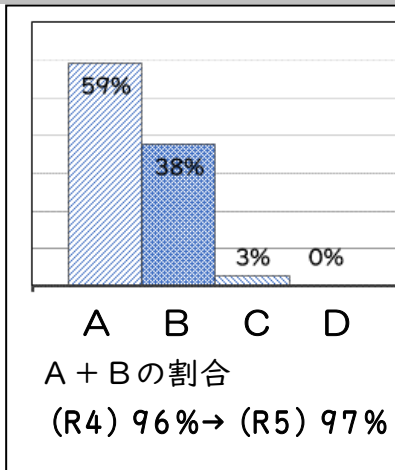


質問8 学校は、学校・学年・保健・給食だよりなどを通して、学校の様子を伝えるように努めている。

本年度も保護者の皆さんに、学校の取り組みをお伝えできるよう努めてきました。今後も、子どもたちの学校生活での様子や努力点における取り組み、お知らせ等を、たよりを通して子どもたちの成長の様子を保護者の皆さんにお伝えできるようにしていきたいと思ひます。

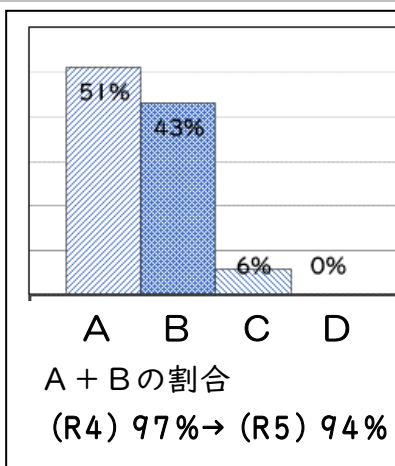
また、今後は、少しずつ、たよりの電子配信も進めていきたいと考えています。

ご家庭においても、学校・学年だよりや保健、給食だよりなどの内容を話題にいただけると幸いです。



質問9 学校は、学校施設や学習環境を、子どもたちが生活する上で快適・安全に保つように配慮している。

A+Bと回答いただいた方の割合は、94%になりました。毎月、各教室や活動場所の安全点検を全職員で分担して確認するなど、校内の施設維持を心掛けています。昨年度は各教室に温度調整できる独立エアコンの設置や非常階段の修理、今年度は全教室にタブレットに対応したTVの設置や、渡り廊下の連絡防止柵の設置などを行っています。大規模な工事は申請が必要ですが、軽微な破損については、職員で修理営繕しています。今後も子どもたちが快適・安全に生活していけるよう、引き続き、努めてまいります。



＜おわりに＞

多くの方にアンケートにご協力いただき、感謝しております。また、WEB によるアンケートに、多くの方に協力いただきました。ご多用の中、お取り組みいただき、大変ありがとうございました。

今後も、学校評価アンケートのみならず、各種行事等のアンケートにおいても、WEB によるアンケートを取り入れていく予定です。引き続き、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。なお、今回頂いたご意見の中で、特に多かった学校に対するご意見やご要望について答えさせていただきます。

○ 運動会やその他行事等をコロナ前まで復活してほしいと思います。学芸会など早く再開していただきたいです。

A：昨年度も同じ内容の質問を多数いただきましたが、行事の内容については、感染症の状況が落ち着いたから、前の形に戻すという方向ではなく、「教育課程」（学校で行う授業の内容や時間数をはじめ、教育活動全般を示したもの）で示されている内容と照らし合わせながら、精選して実施していきます。

表現する場として体育科の運動会、図画工作科の作品展がありましたが、来年度からは、音楽科の発表の場として、合奏・合唱を発表したりする場を設けることを検討しています。

○ 長期休みに宿題が出ないのはなぜですか。

A：普段の宿題の目的は、家庭学習の習慣をつけることが大きいです。夏季休業期間には、約40日間と休みの期間が長いので、全学年で「夏の生活」に加え、普段の家庭学習ではできないような「探求的な学習」や「創作活動」に時間を使えるよう、各種コンクールの紹介も行いました。冬季休業期間中は、休みの期間が短いことや年末年始を含むことから、児童には家族で季節の行事に参加したり、家庭での仕事を分担したり、個々の習熟度に合わせた復習をしたりする時間に充ててほしいと考えました。

宿題自体がなくてもよいのではというご意見もいただいておりますが、主体的に学ぶことが求められています。将来的に児童が「自ら（家庭）学習に取り組める力」を身に付けるためにも、来年度から学年・発達段階に応じて、家庭学習（宿題）についても工夫して、指導していく予定です。

○ 夏場の体育館が暑くて、部活の時にしんどいと言っていました。エアコンの設置は難しいかもしれませんが、何か対策をしていただけたらいいなと思います。

A：名古屋市全体で中学校から順次、体育館のエアコン設置の計画が進められています。申請はしていますが、順番が回ってくるまでエアコンの設置は難しいのが現状です。暑さ指数（WBGT）31以上では体育館の使用を避け、教室での活動を優先し、児童の安全に配慮した教育活動を行います。

○ 毎年思っていたのですが、購入する写真の紙質と画質が値段の割に悪く家庭用プリンターよりも仕上がりが悪くがっかりします。来年からはもう少し良いものにしてもらいたいです。

A：業者の方にご意見をお伝えしました。特に、今年は遠足の写真の際に、印刷業者の手配の関係で、例年よりも質が良くなかったため、今後、気を付けます。ものによっては交換をしますとの返答をいただきました。

これ以外に「いつも子どもたちのためにご尽力頂きありがとうございます。」「最近、勉強に前向きな意見をきくことがあります」などのお言葉をいただきました。このようなお言葉を励みにし、子どもたちの健やかな成長のためにさらなる努力をしていきたいと思っています。今後とも、一層のご支援・ご協力をよろしくお願いします。

最後に、児童のアンケート結果を資料として、載せておきます。アンケート結果をもとにお子さんと学校生活について話をしていただけたらと思います。よろしくお願いします。

<資 料>

今年度は、児童も WEB によるアンケートに取り組みました。

【児童アンケートの結果】

質問	質 問 内 容	A	B	C	D
質問1	学校生活は楽しいですか。	80	16	4	0
質問2	授業中、自分の考えを進んで伝えることができている。	33	49	18	0
質問3	自分から進んであいさつや返事をしている。	51	38	11	0
質問4	友達と仲良くしたり、友達に優しくしたりすることができている。	74	22	3	0
質問5	行事では目標をもって友達と協力して取り組んでいる。	53	39	7	0
質問6	体育の学習、休み時間などに、体力をつけるため進んで体を動かしている。	53	30	17	0
質問7	友達と学ぶといろいろなことに気付いたり、分かったりして、勉強になる。	62	31	7	0
質問8	授業は、理解できている。	61	31	8	0

<表の見方> A そう思う B やや思う C あまり思わない D まったく思わない
の回答者の割合（単位；％）です。